

2017年3月3～5日 四日市東日本大震災支援の会 第41回派遣 熊本災害ボランティア 報告書

2017年3月8日
四日市東日本大震災支援の会 代表 鬼頭浩文(四日市大学教員)

九州で大規模な災害が発生し、尊い命が犠牲になり、多くの方が家を失って仮設住宅での不自由な避難生活を強いられています。支援の会では、仮設住宅での生活を開始した約300世帯の皆さんのコミュニティづくりを支援する交流会を開催しました。

<活動概要>

■西原村仮設住宅でのお茶会&足浴交流会（A・D棟2か所の集会所で開催）

費用負担など

高校生・大学生 10,000円（学生スタッフ 6,000円）

★活動日の昼食・夕食を支給（その他の食事は各自負担）

★宿泊(素泊まり)；熊本県山鹿市山鹿 1838「旅館巳喜(みき)」電話 0968-43-5178

<スケジュール概要>

★3月3日(金)

19:00 四日市大学出発（四日市大学バス停裏の職員駐車場）

★3月4日(土)

8:30頃；現地到着

8:30～9:30 準備

9:30～11:30 戸別見守り&告知訪問

11:30～12:30 昼食休憩

12:30～16:00 足浴&お茶会

⇒ 旅館巳喜 入浴&宿泊（夕食は旅館で支給）

★3月5日(日)

6:00 旅館出発 帰路 ⇒ 18:00頃大学帰着



足浴の様子



少しずつ住民が集まり始める



D棟お茶会で記念撮影



お茶会の様子



四日市大学に無事帰着して記念撮影